

# シングルマザー 支援ニーズ調査 報告書

シングルマザー支援ニーズ調査から見えたもの.....	2
調査の概要 .....	5
調査の要点 .....	6
調査の結果 .....	8
設問内容 .....	18
フードバンク未来アカデミー概要 .....	21

2024年9月

認定 NPO 法人フードバンク山梨





## シングルマザー支援ニーズ調査から見えたもの

### 生活困窮するシングルマザーのキャリア支援には、心理的サポートが不可欠 親から子への貧困連鎖の解消に、社会全体の協力を

認定 NPO 法人フードバンク山梨  
理事長 米山けい子

私たちは今年4月に、地域の未来を担う子どもたちとその家族に希望と支援を提供することを目指し、新しい貧困対策として「フードバンク未来アカデミー」\*を開校しました。

フードバンク山梨の食料支援を受ける生活の厳しい世帯（住民税非課税世帯など）の小学生から高校生を対象に、プログラミング、英語、居場所、体験イベントなどを無料で提供し、最終的には就職に至るまで切れ目のない支援を行っていきます。

\*「フードバンク未来アカデミー」については P21-22 をご覧ください

さらに、子どもへの支援だけでは貧困の連鎖を断ち切れまいとの考えから、シングルマザーを対象としたキャリアアップ講座の実施も検討しています。

今回のアンケート調査は、当法人の支援を受けるシングルマザーの現在の生活状況やキャリアに対する意識を明らかにし、必要な支援に結びつけるために実施しました。

今回のアンケートで明らかになったのは、子どもたちの為に経済的に苦しい生活状況下で、自らの身を削って懸命に生きるシングルマザーの姿でした。そんななかでも「仕事」は生きる意味の実感につながる大切な要素になっています。

私たちはアンケート結果から見えた課題を彼女たちだけの問題とするのではなく、社会全体の課題として広く認識してもらい、多くの方の協力によって必要な支援を届けたいと考えます。

今後「フードバンク未来アカデミー」でシングルマザーへの支援を充実させ、世代を超えて連鎖する貧困の解消を目指します。

どうぞ皆様のご協力をお願いいたします。



## アンケート結果のまとめ

### 「融通利く職場で助かるが、最低賃金のパート勤めが続き、生活が苦しい」

- 月収 15 万円未満・キャリアを考える余裕もない・行き詰まる生活 -

#### 1. 「非正規雇用」77%、「月の手取り額 15 万円未満」77%。不安定な生活

本調査の回答から見える平均的なシングルマザーは、2 人の子どもを育てながらパートやアルバイトで週 5 日、8 時間勤務していますが、月収は 15 万円未満に留まっています。

「母子 2 人の生活が長い為、貯金ゼロ、パート収入で口座は毎月マイナスの繰り返し。苦しい現実の継続です」  
「時給で働いていますが全く上がらないので生活がかなり厳しいです。子供は食べ盛りになり、食費は増すばかりです」

「経済的にはいつも赤字。毎日フルで働いて、帰宅したら家事や子供の送迎をして・・・1 日があつという間。もっと自由な時間や、精神的経済的ゆとりがほしい」

長時間働いても低収入で、仕事から帰れば家事と育児を一人で抱え、経済的・身体的・精神的に限界に近い状況であることが推測されます。

#### 2. 子どものための休みは取りやすいが、生活の保障は不十分

「子どもが病気になったときに休みを取りやすい環境である」33%、「仕事と子育ての両立に職場の理解がある」28%、合わせると 61%で多数回答がある一方、低収入から困窮に陥り、食料支援が必要な状況になっています。

「子どもが不登校の為、学校へ行く時には送迎が必要で、通院もあり融通がきく職場で助かってはいるが、融通をきいてもらっている反面、長年勤めているパート勤務でも最低賃金しかもらえず正直生活が苦しいです」  
「今の職場は急な休みにも理解があり働きやすいが給料が安い。正社員になりたいが休みが多いのでパートだとされる。掛け持ちしたいが子供を見ってくれる人がいない。仕事優先にするのか子育て優先にするのか・・・悪循環」

厳しい生活状況にも関わらず、自分の仕事については「自分の能力を生かしている」49%、「やりがいを感じている」51%と半数が回答しています。

仕事は生活の糧を得るための手段としてだけでなく、喜びや成長を実感し、社会参加・社会貢献の機会となっていることが考えられます。

シングルマザーの正社員化や賃金引き上げ、各種手当拡充など「労働条件の改善」が必要です。彼女らが安心して子育てできるような社会的サポートがより一層求められます。



### 3. 技能だけでなく、心理的サポートを含む支援が求められる

「今求めているもの」として「収入の増加」に続き「自分の時間」が多く挙げられています。「仕事を変えたい」と答えたのはわずか 1 割に留まりました。これは、生活の安定や時間的・精神的な余裕がなければ、自分のキャリアに向き合うことが難しいことを示唆されます。

また、「苦手なことは人と接すること」「好きなこと・得意なことは特になし」と答えた方が目立ち、孤立感や自己肯定感の低さがうかがえます。そのため、キャリア支援は単なる技能面のスキルアップだけでは不十分で、同じ境遇の人との交流や、自尊感情を高めるアプローチが求められています。

## 今後の取り組みについて

次の 1~4 を重点に支援計画を組み立てます。

### 1. スキル向上プログラム

多くのシングルマザーが希望していた「Word・Excel・PowerPoint」などの基本的な PC スキルを学べる講座を定期的に提供します。

また、その他の興味のある分野でのスキルアップ講座も実施し、キャリアアップの道を広げます。

### 2. メンタルサポートと自己肯定感向上のためのプログラム

回答から読み取れる孤立感や自己肯定感の低さに対応し、ワークショップや他のシングルマザーとの交流イベントで、共感と支え合いの場を提供します。心身をリフレッシュするイベントも実施します。

さらにフードバンク活動への参画を通して他者への役立ちを実感する機会も創ります。

### 3. 企業の協力によるマッチング機会の提供

非正規雇用で低賃金に苦しむシングルマザーが多いため、フードバンク山梨の協力企業等との連携で、多様な仕事の紹介や、働きながら子育てをするスタッフとの交流の機会を提供します。

テレワーク等のフレキシブルな労働環境など、ニーズに合う職場の情報提供を行います。

### 4. 生活支援の充実(食料・学用品の提供)

経済的な困難に直面しているシングルマザーをサポートするために、これまでの食料支援をさらに拡充します。

子どもたちの学習支援として文房具や教材の支給も検討し、教育にかかる負担の軽減を図ります。



## ● 調査の概要

### 1. 調査の目的

食料支援を利用するシングルマザーに対して必要としている支援は何かを調査し、生活状況改善を目標とした今後の支援につなげる。

### 2. 調査について

#### ① 調査対象

2024 年度に当法人が支援するシングルマザー

#### ② 調査方法と回収状況

当法人が運営する LINE 公式アカウントを追加している利用者へ周知。  
掲載バーコードより Google フォームにて回答を回収。

#### ③ 調査期間

2024 年 6 月 21 日～7 月 16 日

#### ④ 回収状況

調査世帯数 446 回収数 242 回収率 54.2%



## ● 調査の要点

### 1. 主な移動手段を教えてください(回答数 242)

「車」の回答が最も多く、94%であった。

### 2. 現在、お仕事をしていますか(回答数 242)

「している」の回答が89%、「していない」と回答したのは11%であった。

### 3. 勤務形態について教えてください(回答数 219) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む

「パート・アルバイト」の回答が最も多く64%であった。非正規雇用は77%を占める結果となった。

「令和3年度全国ひとり親世帯等調査」(厚生労働省子ども家庭庁)での全国の母子世帯の就業状況「パート・アルバイト等」38.8%と比べると約1.65倍となっている

### 4. 週の平均勤務日数について教えてください(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む

「5日」の回答が最も多く74%であった。「6日」が10%、「7日」が3%となっている。

### 5. 1日の平均労働時間について教えてください(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む

「8時間」の回答が最も多く32%であった。

### 6. 1ヶ月の給与の平均手取り額を教えてください(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む

1ヶ月の給与の平均手取り額は150,000円未満の世帯が77%を占めている。うち「100,000円～150,000円」の回答が最も多く40%であった。

### 7. どんなお仕事をしていますか?(回答数 226) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む/記述回答

「接客、理美容、飲食、サービス」の回答が多く27%であった。次いで、「製造、修理、検査」が19%、「事務」が15%となっている。

### 8. お子さんの人数を教えてください(回答数 242)

「2人」の回答が多く42%であった。次いで「1人」が34%、「3人」が17%であった。

### 9. 仕事と子育ての両立について教えてください(回答数 444) ※「仕事をしている」のみ/※複数回答あり

「子どもが病気になったときに休みを取りやすい環境である」の回答が多く33%。次いで「仕事と子育ての両立に職場の理解がある」が28%であった。

### 10. 職場で自分の能力が発揮できていますか(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ

「そう思う」の回答が最も多く、49%であった。



11. 今のお仕事にやりがいを感じていますか(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ

「感じている」の回答が最も多く 51%であった。

12. 今後身につけたいお仕事スキルを教えてください(回答数 550) ※複数回答あり

「Word、Excel、Power Point」の回答が最も多く 17%であった。次いで、「医療事務、調剤事務」が 12%、「介護知識・技術」と「簿記・会計」がともに 8%、「ビジネスマナー」と「美容サービス」がともに 7%となっている。

13. 今のあなたが求めているものは(回答数 532) ※複数回答あり

「収入を上げたい」の回答が最も多く 35%であった。次いで、「自分の時間が欲しい」が 18%、「今の自分の仕事を変えたい」が 10%。

14. 好きなこと・得意なことは何ですか(回答数 242) ※記述回答

「特になし」が 18%と最も多く、次いで「料理」が 10%であった。

15. 苦手なことは何ですか(回答数 242) ※記述回答

「人と接すること」の回答が最も多く 21%であった。

16. 現在の生活状況について教えてください(回答数 242) ※記述回答

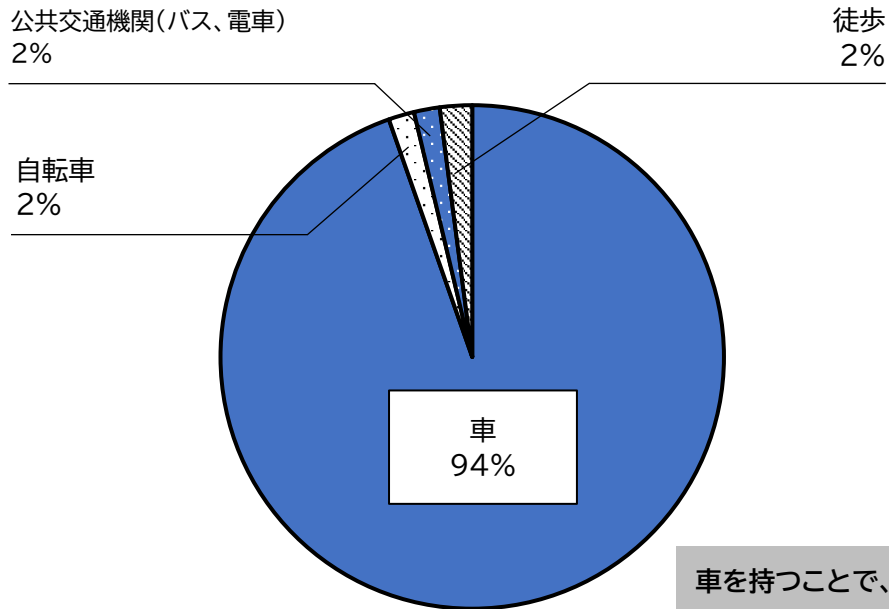
調査結果を参照



● 調査の結果

1. 主な移動手段を教えてください(回答数 242)

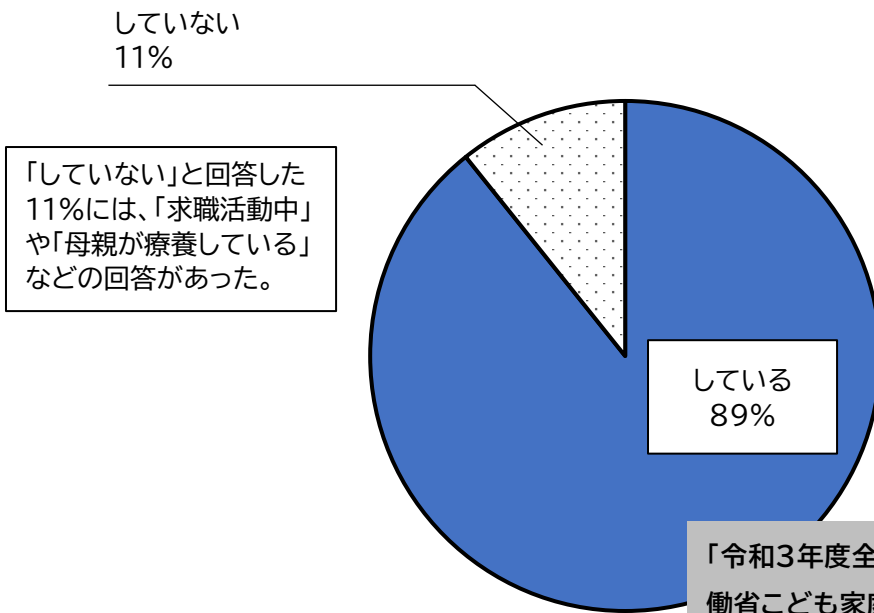
「車」の回答が最も多く、94%であった。



車を持つことで、維持経費がかかり家計の負担となっている。

2. 現在、お仕事をしていますか(回答数 242)

「している」の回答が89%、「していない」と回答したのは11%であった。



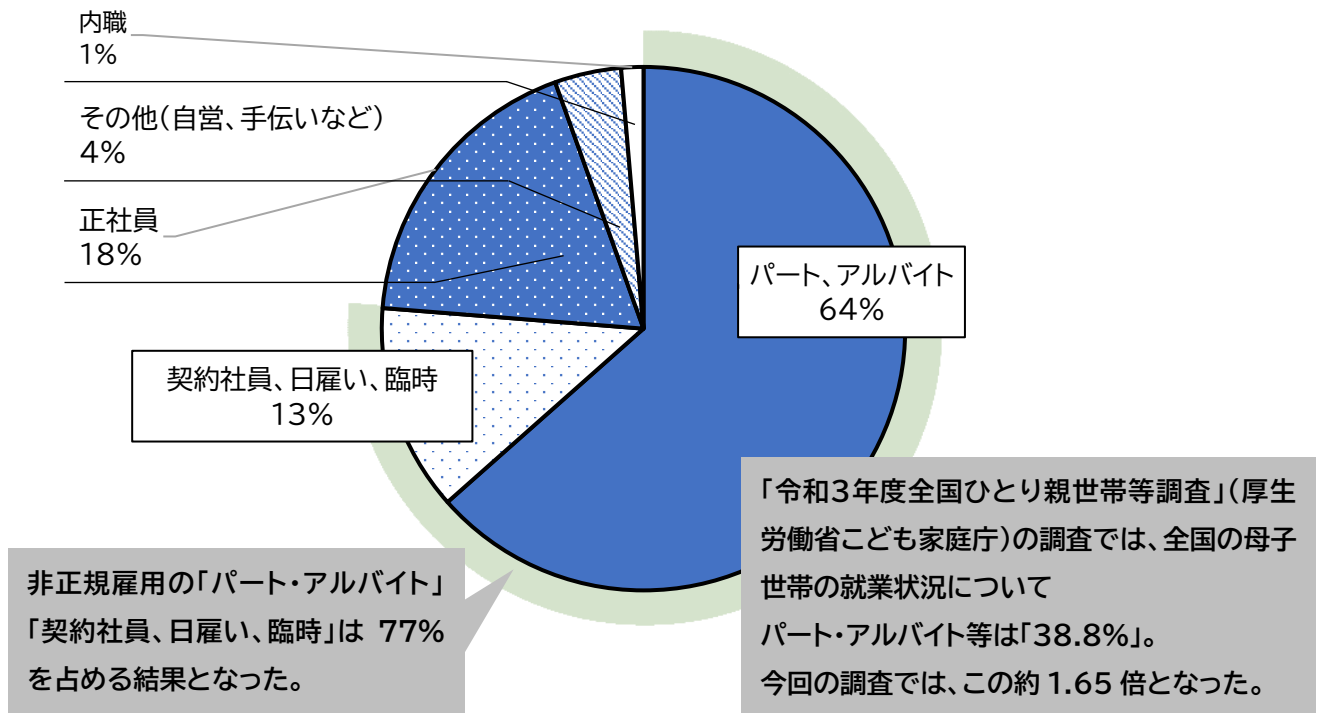
「していない」と回答した11%には、「求職活動中」や「母親が療養している」などの回答があった。

「令和3年度全国ひとり親世帯等調査」(厚生労働省子ども家庭庁)の調査での全国の母子世帯の就業率「86.3%」。今回の調査では、それを上回る結果となった。



3. 勤務形態について教えてください(回答数 219) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む

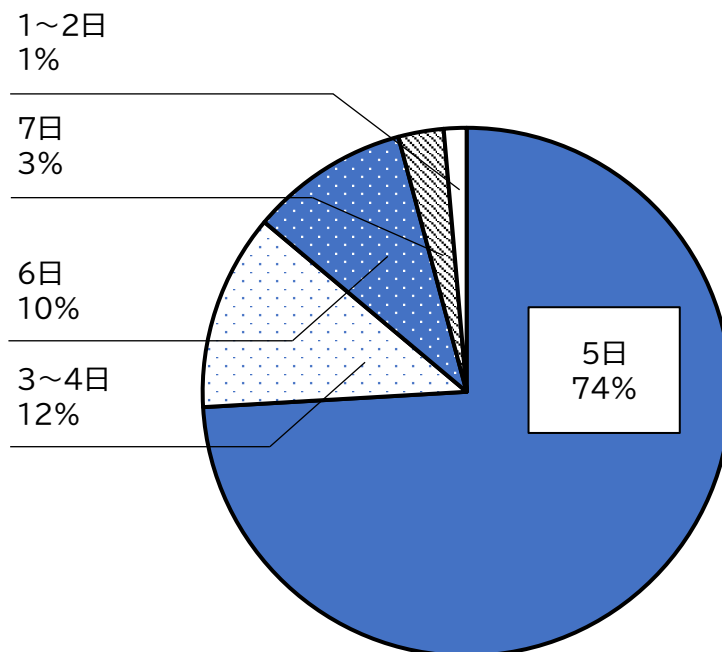
「パート・アルバイト」の回答が最も多く64%であった。次いで「正社員」の回答が18%となった。



4. 週の平均勤務日数について教えてください(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む

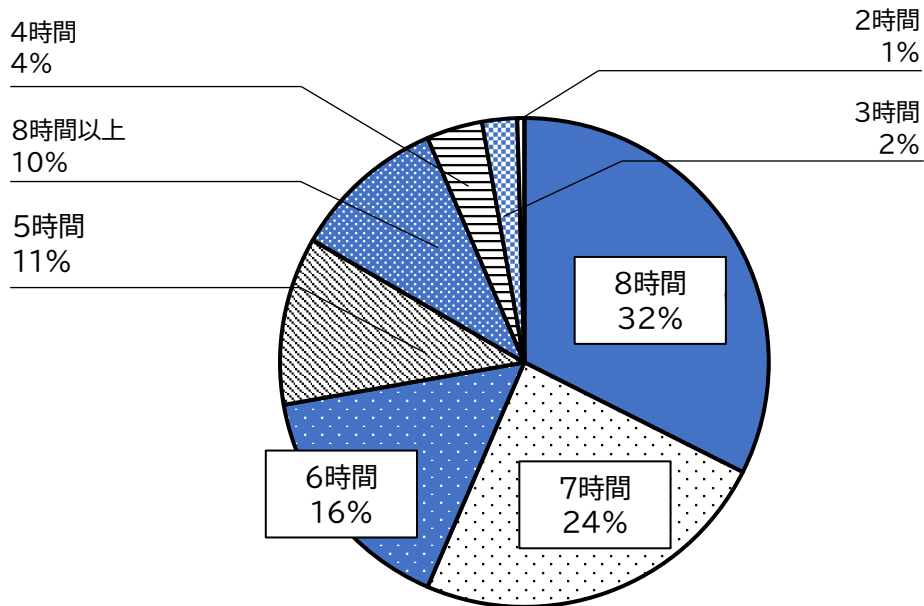
「5日」の回答が最も多く74%であった。次いで「3~4日」が12%となった。

また、「6日」が10%、「7日」が3%であった。

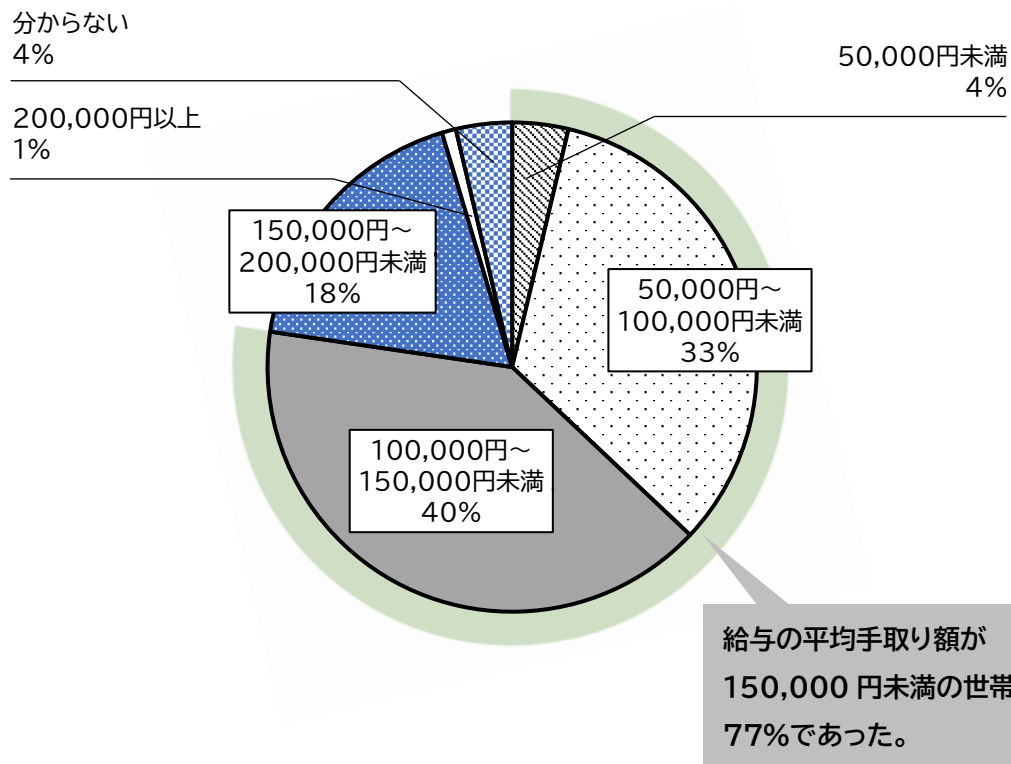




5. 1日の平均労働時間について教えてください(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む  
 「8時間」の回答が最も多く32%であった。次いで「7時間」が24%、「6時間」が16%であった。



6. 1ヶ月の給与の平均手取り額を教えてください(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む  
 「100,000円～150,000円未満」の回答が最も多く40%、次いで「50,000円～100,000円未満」が33%。

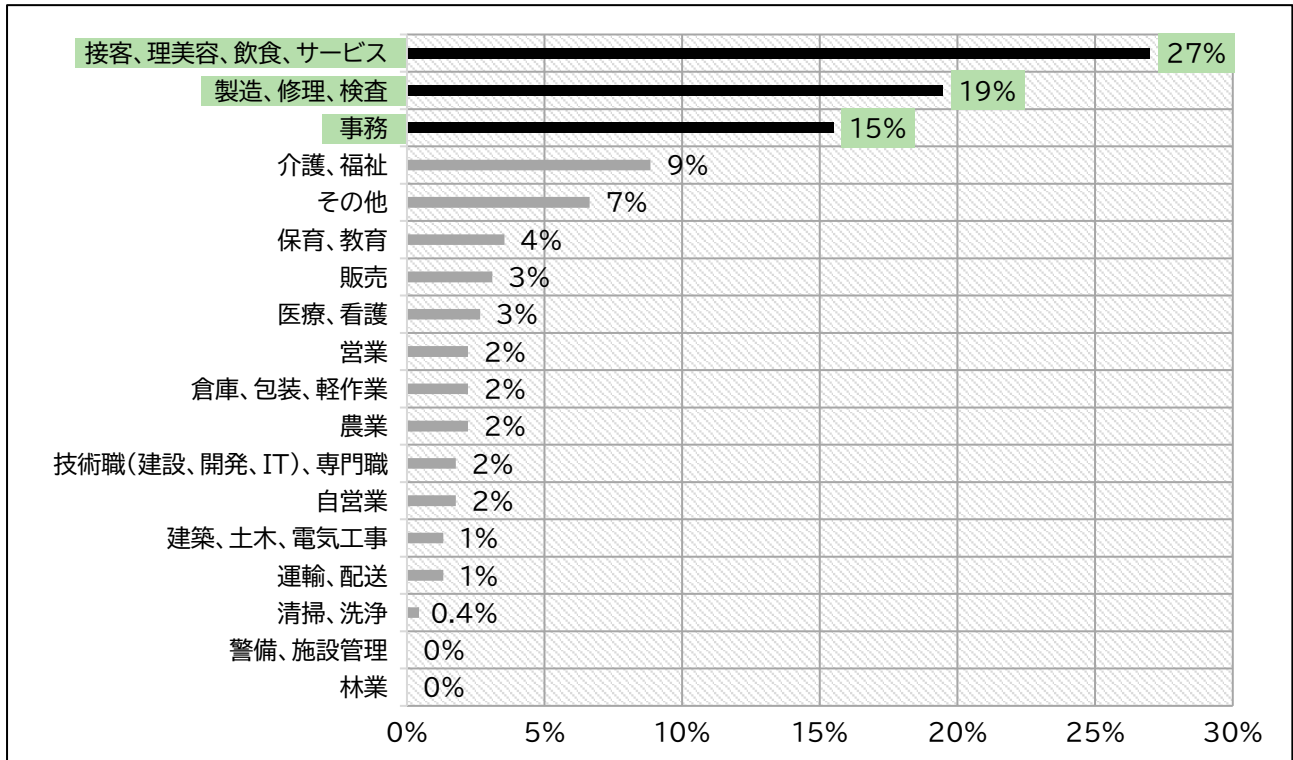




7. どんなお仕事をしていますか？(回答数 226) ※「仕事をしている」のみ/副業を含む/記述回答

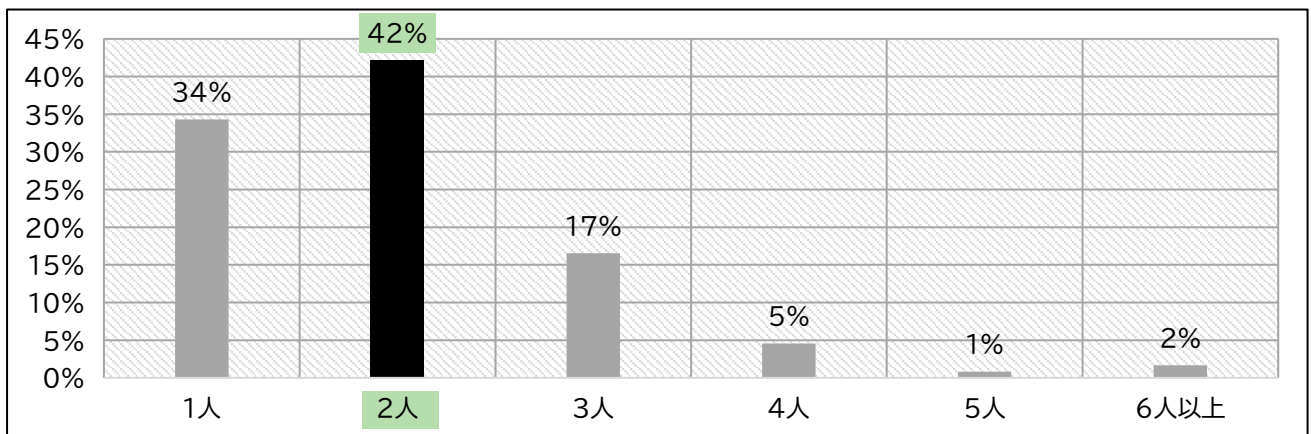
「接客、理美容、飲食、サービス」に該当する回答が最も多く27%であった。

次いで、「製造、修理、検査」に該当する回答が19%、「事務」に該当する回答が15%であった。



8. お子さんの人数を教えてください(回答数 242)

「2人」の回答が最も多く42%であった。次いで「1人」が34%、「3人」が17%であった。



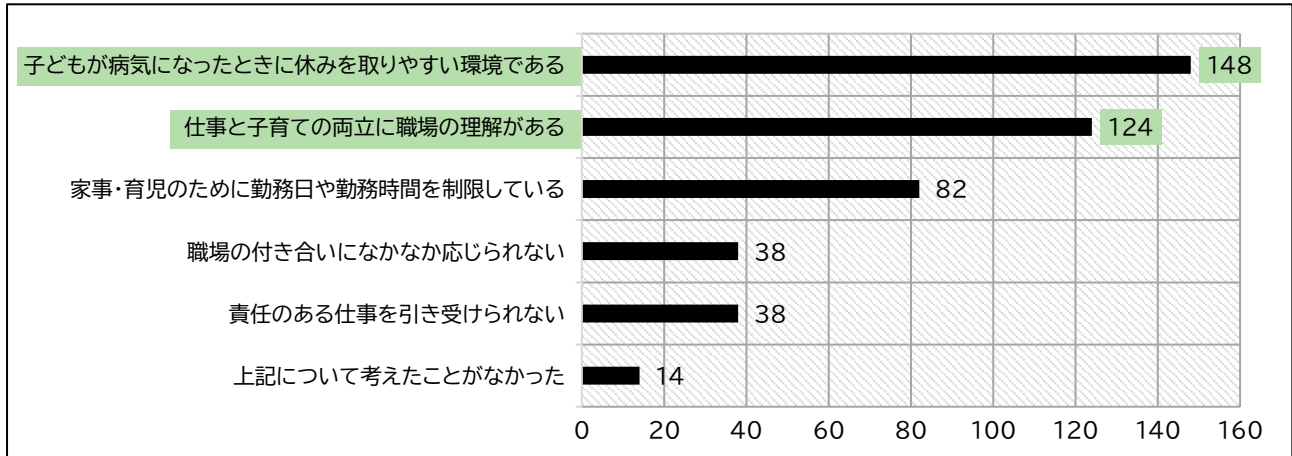
子どもの平均人数は「2.01人」であった。



9. 仕事と子育ての両立について教えてください(回答数 444) ※「仕事をしている」のみ/※複数回答あり

「子どもが病気になったときに休みを取りやすい環境である」の回答が多く 148 であった。

次いで「仕事と子育ての両立に職場の理解がある」が 124 であった。

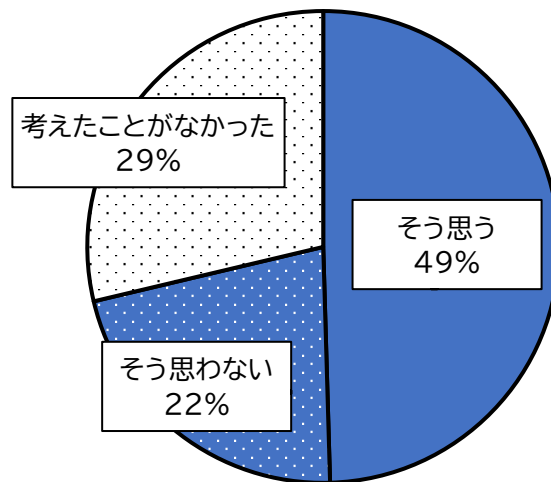


「61%」が仕事と子育てを両立できる職場で働いていると回答している。

10. 職場で自分の能力が発揮できていますか(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ

「そう思う」の回答が最も多く 49%であった。

次いで「考えたことがなかった」が 29%、「そう思わない」が 22%であった。

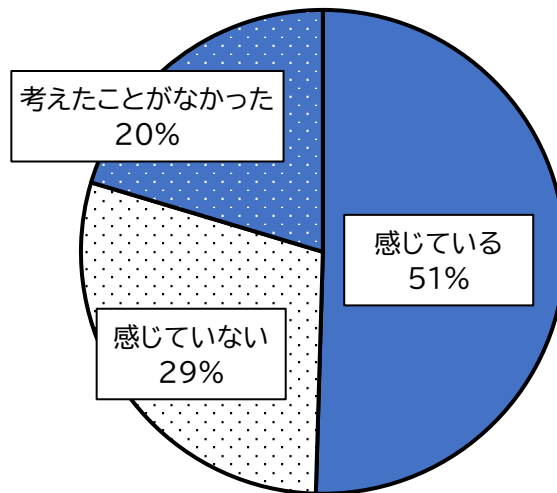




11. 今のお仕事にやりがいを感じていますか(回答数 216) ※「仕事をしている」のみ

「感じている」の回答が最も多く、51%であった。

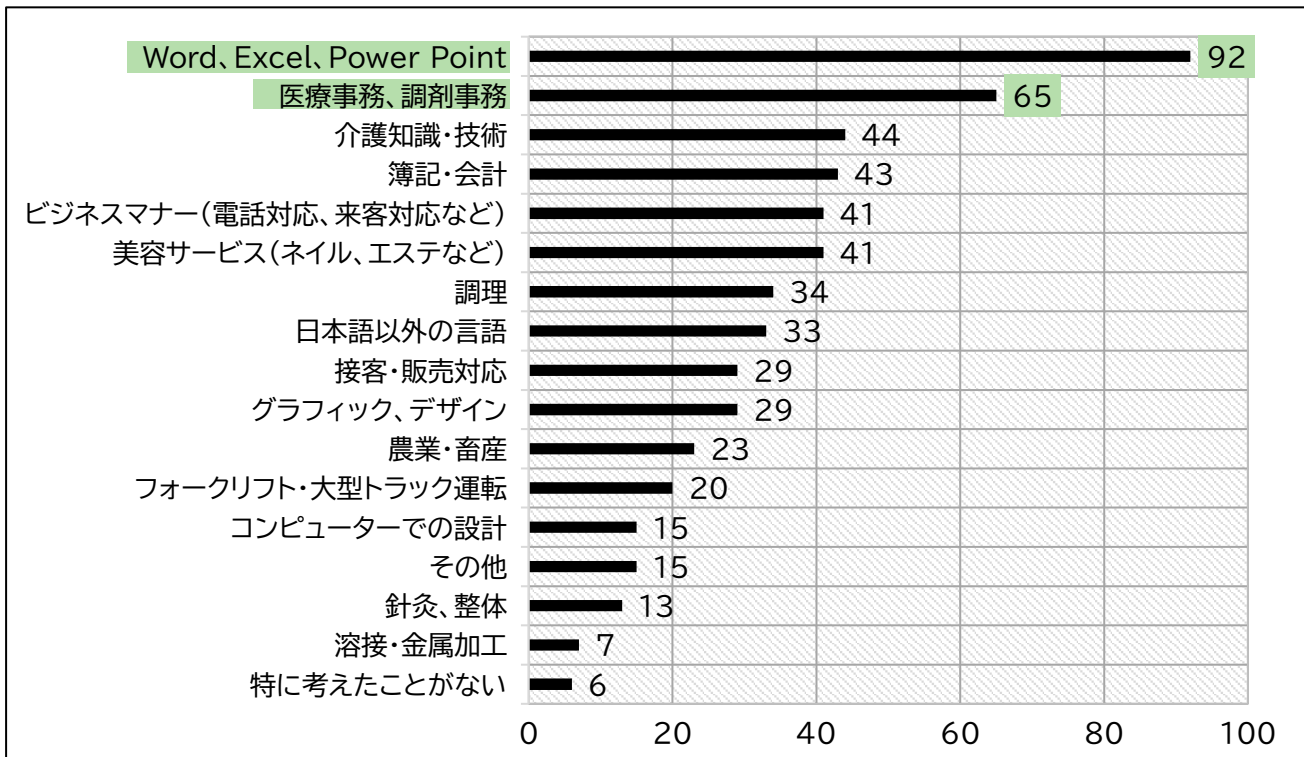
次いで「感じていない」が 29%、「考えたことがなかった」が 20%であった。



12. 今後身につけたいお仕事スキルを教えてください(回答数 550) ※複数回答あり

「Word、Excel、Power Point」の回答が最も多く、92 であった。

次いで、「医療事務、調剤事務」が 65、「介護知識・技術」44、「簿記・会計」43、「ビジネスマナー」と「美容サービス」がともに 41 となった。

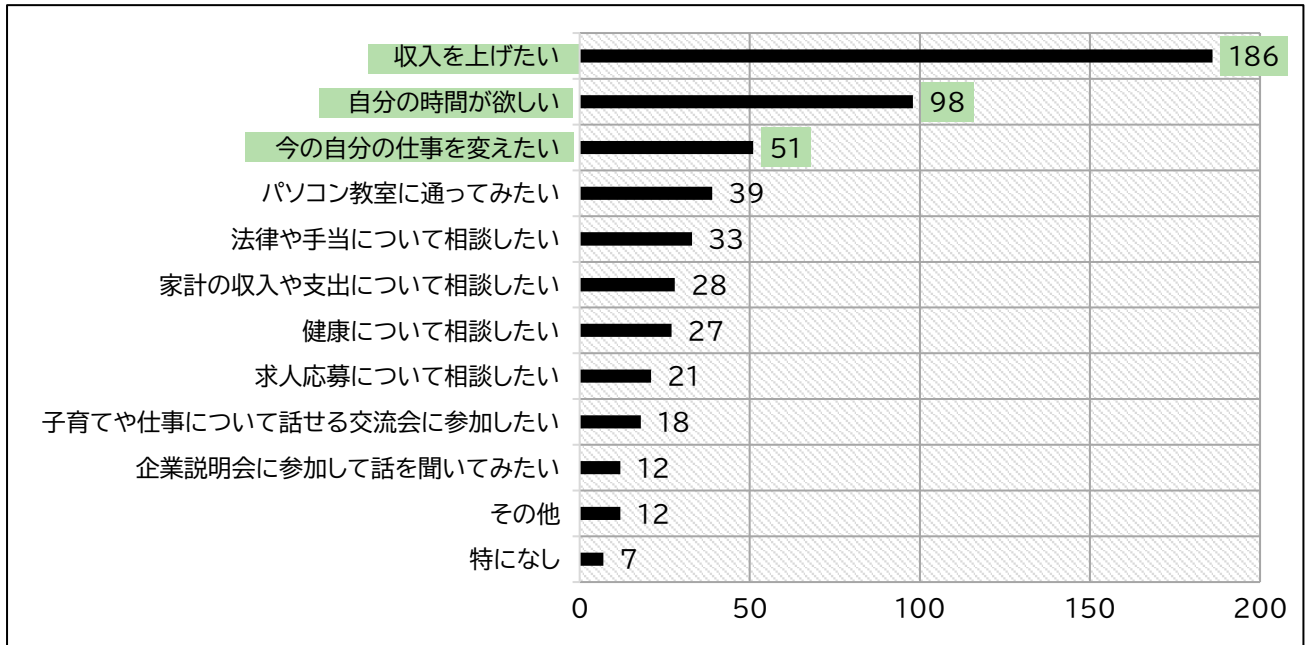




13. 今のあなたが求めているものは(回答数 532) ※複数回答あり

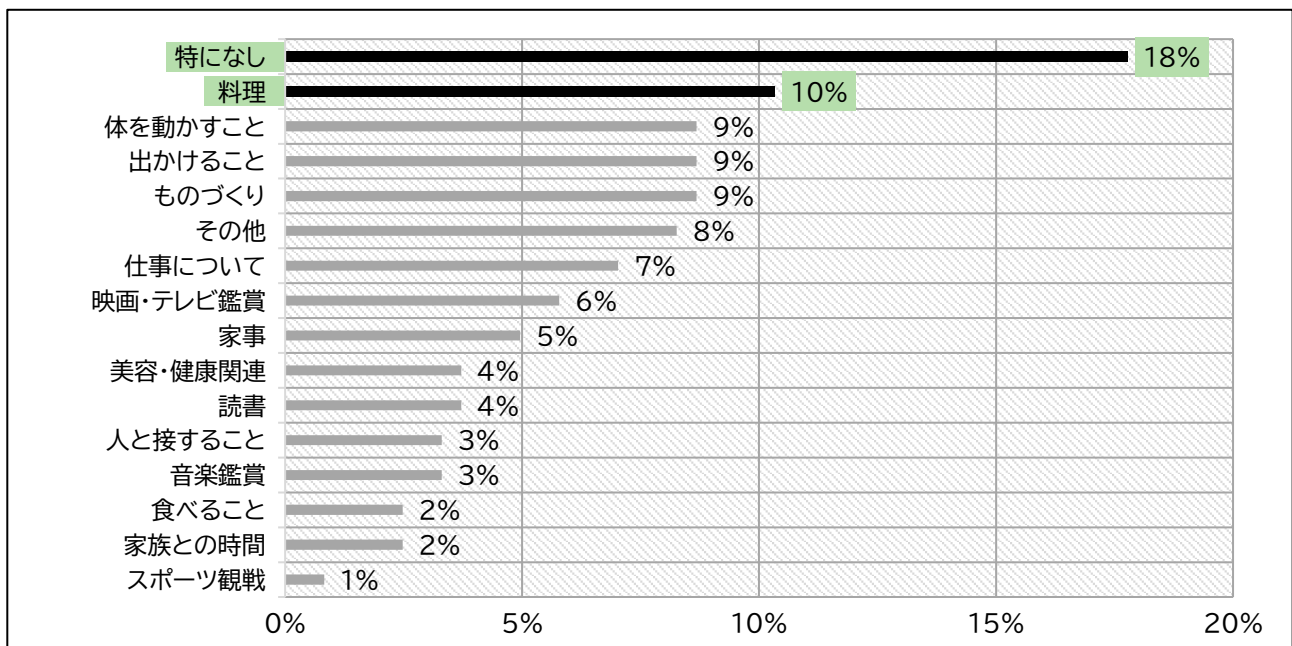
「収入を上げたい」の回答が最も多く、186であった。

次いで、「自分の時間が欲しい」が98、「今の自分の仕事を変えたい」が51であった。



14. 好きなこと・得意なことは何ですか(回答数 242) ※記述回答

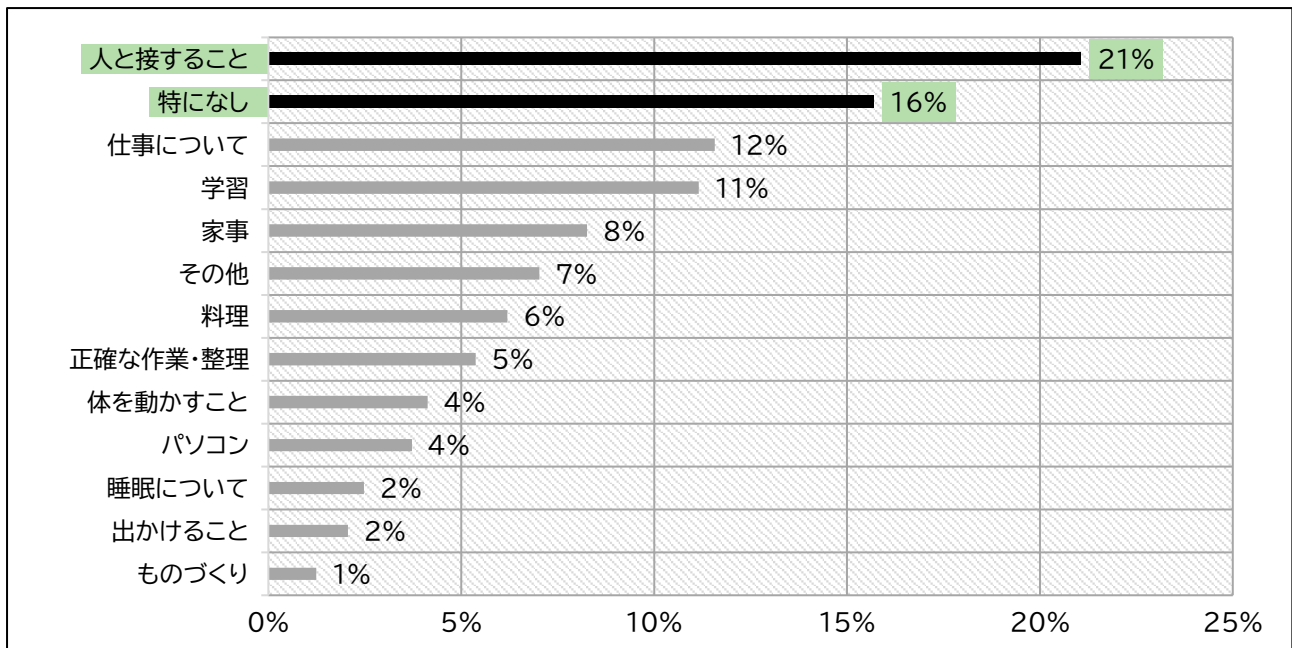
「特になし」が18%と最も多く、次いで「料理」が10%であった。





15. 苦手なことは何ですか(回答数 242) ※記述回答

「人と接すること」が 21%と最も多く、次いで「特になし」が 16%であった。



「人と接すること」の内訳は、「人付き合いが苦手」や「人前に入る、話す」などが苦手という回答が多かった。



## 16. 現在の生活状況について教えてください(回答数 242) ※記述回答

### 【一部抜粋】

- ・母子 2 人の生活が長い為、貯金ゼロ、パート収入で口座は毎月マイナスの繰り返し。苦しい現実の継続です。
- ・時給で働いていますが全く上がらないので生活がかなり厳しいです。子供は食べ盛りになり、食費は増すばかりです。
- ・経済的にはいつも赤字。毎日フルで働いて、帰宅したら家事や子供の送迎をして・・・1 日があっという間。もっと自由な時間や、精神的経済的ゆとりがほしい。
- ・子どもが不登校の為、学校へ行く時には送迎が必要で、通院もあり融通がきく職場で助かってはいるが、融通をきいてもらっている反面、長年勤めているパート勤務でも最低賃金しかもらえず正直生活が苦しいです。
- ・今の職場は急な休みにも理解があり働きやすいが給料が安い。正社員になりたいが休みが多いのでパートだと言われる。掛け持ちしたいが子供を見てくれる人がいない。仕事優先にするのか子育て優先にするのか・・・悪循環
- ・子供が毎月発熱していて思う様に収入を得る事ができません。  
職場も休みを理解してくれ感謝しか無いのですが有給が無いのが現状です。
- ・物価やガソリン、電気代等、支払いをしなければならぬもので家計が圧迫され、靴や自転車など購入できていない。家賃滞納もある。
- ・養育費もすぐに振り込まれなくなってしまう、ダブルワークをしています。ダブルワークや夜勤などもある為、疲れや自分の体調面で不安もあり、休むと収入も変わるので収入も安定していません。物価高や子どもが大きくなるにつれ、支出面も大きくなるので今後の生活も不安。
- ・収支がなかなか合わず、普通の暮らしに見せているけど、普通の生活よりは充実してない。支払い滞納して後払いな感じが続いている。
- ・6 月にリストラにあいました。今は農作業のアルバイトをしていますもう終わりです。無職になります
- ・毎日帰りが遅く、夕食に手があまり掛けられない。疲れてしまい家事が思うようにできない。
- ・高校生と専攻科生の男の子 2 人を育てている母子世帯です。食べ盛りの男の子 2 人なので物価高騰により食費が大変です…。



- ・両親、亡くなって頼る人もいないので苦しいです。
- ・子供の体調などでお休みが多くなったりして思ったように稼げず食べて行くのに必死。
- ・シングルマザーで子供と二人暮らし。頼れる身内もないので、仕事の時間を減らしており収入が少なく、常にギリギリの生活。
- ・子供の年齢が小さく、感染症にかかったり発熱をすることが多く、フルタイムで働けないことが悩みです。また、実家や周りの協力を得ることもできません。金銭面、精神面でも辛い状況です。
- ・自分の体調や子供の体調が悪くなって仕事を休んでしまうと収入がかなり減って大変です。
- ・学校でインターネットパソコンなども使うようになりネットを節約のため繋いでないのに学校でパソコンなど間違えて来ると宿題など出来ず困っている。。。
- ・子供が、大きくなっていくことは良い事なんだけど、食費消耗品費用が増え、夜のバイトしようか迷っているが、年齢的にきつい
- ・子供の通院などで早退や休みが多くて収入を増やせない。
- ・育児と仕事をこなす毎日
- ・しんどい
- ・子育て仕事に追われ自分の時間が全く持てない。
- ・たくさん働くと家事や子どもとの時間が減る。
- ・母1人で子供3人を養っており非常に厳しい経済状況



- 設問内容

## シングルマザーのみなさんへのニーズ調査

フードバンク山梨では、母子世帯のお母さんを対象としたキャリア支援を計画しています。  
みなさんのお声を聞かせてください。  
※アンケートでいただいた個人情報については遵守いたします。

### ・調査方法と回収状況

当法人が運営する LINE 公式アカウントを追加している利用者へ周知。  
掲載バーコードより Google フォームにて回答を回収。

### ・調査期間

2024 年 6 月 21 日～7 月 16 日



1. 主な移動手段を教えてください

車 自転車 公共交通機関(バス、電車) 徒歩 その他( )

2. 現在、お仕事をしていますか

している していない

3. 勤務形態について教えてください※「仕事をしている」のみ/副業を含む

正社員 パート・アルバイト 契約社員、日雇い、臨時 内職 その他( )

4. 週の平均勤務日数について教えてください※「仕事をしている」のみ/副業を含む

1~2日 3~4日 5日 6日 7日 その他( )

5. 1日の平均労働時間について教えてください※「仕事をしている」のみ/副業を含む

1時間 2時間 3時間 4時間 5時間 6時間 7時間 8時間 8時間以上

6. 1ヶ月の給与の平均手取り額を教えてください※「仕事をしている」のみ/副業を含む

分からない 50,000円未満 50,000円~100,000円未満 100,000円~150,000円未満  
150,000円~200,000円未満 200,000円以上

7. どんなお仕事をしていますか?※「仕事をしている」のみ/副業を含む/記述回答

8. お子さんの人数を教えてください

1人 2人 3人 4人 5人 6人以上

9. 仕事と子育ての両立について教えてください※「仕事をしている」のみ/※複数回答

<input type="checkbox"/> 子どもが病気になったときに休みを取りやすい環境である	<input type="checkbox"/> 仕事と子育ての両立に職場の理解がある
<input type="checkbox"/> 家事・育児のために勤務日や勤務時間を制限している	<input type="checkbox"/> 職場の付き合いになかなか応じられない
<input type="checkbox"/> 責任のある仕事を引き受けられない	<input type="checkbox"/> 上記について考えたことがなかった
<input type="checkbox"/> その他( )	

10. 職場で自分の能力が発揮できていますか※「仕事をしている」のみ

そう思う そう思わない 考えたことがなかった



11. 今のお仕事にやりがいを感じていますか※「仕事をしている」のみ

感じている       感じていない       考えたことがなかった

12. 今後身につけたいお仕事スキルを教えてください※複数回答

ビジネスマナー（電話対応、来客対応など）       Word、Excel、Power Point       簿記・会計  
 医療事務、調剤事務       接客・販売対応       介護知識・技術       調理       グラフィック、デザイン  
 コンピューターでの設計       溶接・金属加工       フォークリフト・大型トラック運転       針灸、整体  
 美容サービス（ネイル、エステなど）       農業・畜産       日本語以外の言語       その他（                      ）

13. 今のあなたが求めているものは※複数回答

収入を上げたい       今の自分の仕事を変えたい       求人応募について相談したい  
 企業説明会に参加して話を聞いてみたい       自分の時間が欲しい       健康について相談したい  
 法律や手当について相談したい       家計の収入や支出について相談したい  
 子育てや仕事について話せる交流会に参加したい       パソコン教室に通ってみたい  
 その他（                      ）

14. 好きなこと・得意なことは何ですか※記述回答

15. 苦手なことは何ですか※記述回答

16. 現在の生活状況について教えてください※記述回答



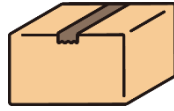
2024 年 4 月開校

# 「フードバンク未来アカデミー」概要

困窮世帯に定期的に食料支援を行うとともに、可能性を広げ、生活基盤強化につながるプログラムを実施。「貧困の世代間連鎖」を断ち切ります

## 継続的な食支援

定期的な食支援で育ちをサポート、各団体と連携し継続した伴走支援



認定 NPO 法人  
フードバンク  
山梨



アンケート結果を生かして

## 子ども支援

### 無料プログラミング講座

IT の基礎から学習し、課題解決の視点や技術を身に付け将来の職業選択の幅を広げる



### 無料英語学習講座

遊びやディスカッションを通して楽しく英語に触れ多様性と感性を育む



### 居場所の提供

自己肯定感や学習意欲を向上させ、他者との関わりの中で人間性や社会性を育む



## シングルマザー支援

### キャリア支援

当事者の興味関心に基づいた、スキルアップやメンタルヘルスの向上を目的としたアプローチ



ビジョナリー  
パワー株式会社  
株式会社  
スクーミー

学校法人  
バンビ  
バイリンガル学園

学生団体 Arabesque  
(アラベスク)  
NPO 法人こども  
サポートやまなし

認定 NPO 法人  
フードバンク  
山梨



## 2024 年度実施状況

### ■無料プログラミング講座・英語学習講座

5月12日・6月16日・7月28日・8月25日・9月8日

### ■居場所の提供

5月11日・5月25日・6月8日・6月22日・7月13日・8月10日・8月24日・9月14日

### ■夏休みイベント

プログラミング・英語学習講座に参加する子どもを対象に  
県内のものづくり企業見学・体験会 7月30日実施

# 世界のトップレベルを知ろう!

株式会社SASAKI

サントリー天然水  
南アルプス白州工場



## 工場見学 & 体験ツアー

普段はなかなか入ることができない工場の中に入ってみよう!  
どんな人がはたらいていて、どんなものをつくっているの?  
この機会にのぞいてみませんか?

開催日：2024年7月30日（火）

見学先：株式会社ササキ（韮崎市穂坂町1155-1）  
サントリー天然水南アルプス白州工場  
（北杜市白州町鳥原2913-1）

内容：工場見学・体験

対象：「Twinkle Stars Academy」または

「ももっ子クラブ」参加の小4～中3

定員：20名（定員に達し次第締め切ります）

参加費  
無料

お弁当つき

【行程】専用マイクロバスが運行します。詳しくは裏面をご覧ください  
各乗車場所 出発

9:00 フードバンク山梨（南アルプス市徳永1603-1）出発

バスで株式会社ササキまで

10:00 工場見学開始

11:30 お昼ごはん（お弁当をみんなで食べます）

12:00 見学終了 バスでサントリー天然水南アルプス白州工場へ

13:00 工場見学開始・見学後感想の交流など

15:30 フードバンク山梨へ

16:30 フードバンク山梨到着 各降車場所へ

詳しくは裏面をご覧ください▷▷



山梨交通様様の協力によりバス運行



（株）ササキ様見学・ものづくり体験



サントリー天然水南アルプス白州  
工場様の協力で工場見学



2023年5月調査

## ”賃上げの春”も、貧困世帯は「置き去り」の現実 物価上昇の影響が家計に重くのしかかる

活気戻る  
世間の陰で

### ～生活困窮者への意識調査で見たもの～

フードバンク山梨は 2023年3月24日・25日の二日間、コロナ禍や物価高騰の影響を受けた生活困窮世帯を対象に無料で食品を配布する緊急食料支援を実施しました。

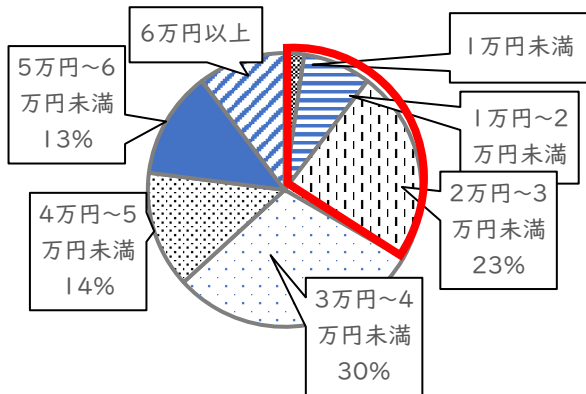
食品を受け取った 132 世帯中 116 世帯が回答したアンケート結果をご報告します。

## SUMMARY

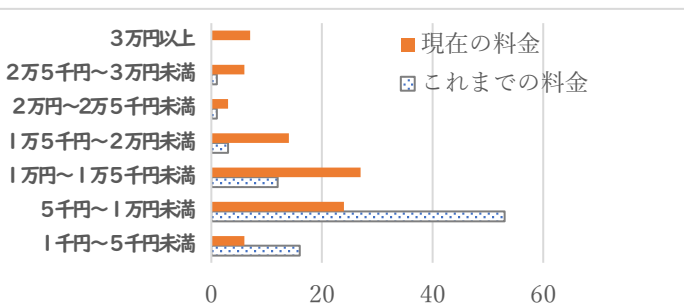
### 長引く苦境・増えない賃金。 生活必需品の値上げが暮らしを直撃

- 「非正規雇用」は 60%を占め「正規雇用」は 17%。「失業」は“10 人にひとり”に上る
- 賃金は「変わらない」が 76%。1 か月の世帯収入 15 万円未満の世帯が全体の 6 割
- 電気料金の請求額は「値上げ前」の 1.9 倍となり、負担額はほぼ倍増
- 1 日一人当たり食費平均 333 円。前回調査（22 年 9 月）の 384 円を 13%下回った

33%が、ひと月の食費を「月 3 万円未満」と回答。一人あたりの食費は 1 日 333 円以下となった



1 か月の電気料金について、  
値上げ前と現在を比較すると 6534 円・1.9 倍に増加



## 利用者インタビュー

子ども 2 人をひとりで育てる女性。託児の仕事を持ち持ちし、飲食店でもアルバイト。休みは日曜だけ。手取りは月に 10 万円で、就学援助も利用するが満額は支給されず、家計は常に切迫している。

この冬は特に電気代の節約に苦労した。暖房はこたつだけでしのぎ、なるべく電気を使わないよう心掛けたが、それでも料金は 1.5 倍に上昇。

育ち盛りを抱え食費も増す一方。値引きの食品を買うなど工夫しても家計には大きな負担だ。子どもたちの食事はおなかがいっぱいになるよう用意するが、自分は食わずに済ませることも。

コロナ禍では、アルバイト先の居酒屋が閉店するという思わぬ影響もあったが、当時を考えると、今、なんとかやっている。「乗り切れないものはない」と自分を奮い立たせ、毎日を精一杯暮らしている。